

新図書館、歴史民俗資料館の運営において満足度はどのように上げるのか

滞在型の施設を目指す



あか みね てる ひろ
赤 峰 映 洋

創 生 会

質

新図書館建設中、現図書館を閉鎖するようだが、完全に図書館機能が動かないことは問題である。臨時の図書館を狭くてもいいから最小限の運営をして、新刊本や話題の本の貸し出しをして欲しいがその一考はないのか。

答
教育長

現時点ではそのようなことは考えていない。各公民館図書室で対応していく。



新図書館・資料館完成予想図

質

現歴史民俗資料館には、一部しか歴史遺産を展示していないが、新資料館には多くを展示できるのか。

答
社会教育課長

展示面積を広く確保し、つぶさに理解できるように展示を目指す。

国は地方の公的病院の存続に危機感を持っているが、市民病院はどう感じているのか

近隣の医療機関と役割を分担し、機能の集約化を行う

質

持続可能で安心できる地域医療、介護体制の実現には、再構築が不可欠で、公立病院の再編、統合を求められているが、そういった議論や検討は行っているのか。

答
病院事業管理者

現時点において、議論検討はしていない。

質

経常収支黒字化に向けて取り組みはしているが、医療収益が医療費用を大きく下回っている。今後はどうなるのか。

答
市民病院事務長

医療収益が伸び悩む中、当院の地域における主要な役割を明確化し、増収対策を図るため、

め、現在医療需要として見込まれる病棟の再編をスタートしていく。

質

利益追求より、市民の多くの人が診療に来てもらうようなより信頼できる病院に舵を切り、市民全体に理解が得られるにはどうするのか。

答
市民病院事務長

良質な医療を継続して提供し、経営の効率化を図る。



豊後大野市民病院

連携型小・中一貫教育は今後どのように進めるのか

小中一貫校へステージアップした取り組みを進める

質 連携型小・中一貫教育の成果は。

「中一ギャップが解消したこと」「学力調査の多くの教科で全国平均を上回るようになった」「異年齢集団の日常的な交流により、豊かな人間形成につながった」「地域の方々からの意見を取り入れた学校運営ができた」

質

朝地小・中学校は、令和3年度から一貫校をスタートさせたいとのことだが、朝地以外の小、中学校についても一貫校への取り組みを進めるのか。

答 教育長

朝地以外でも、順次その方向性で具体的な

議論を進めたいと思っている。連携型小・中一貫教育の延長上に一貫校があるわけで、既存の小、中学校を統廃合する中で一つの学校をつくるという趣旨ではない。



よし ふじ さと み
吉 藤 里 美

市民クラブ



朝地小・中学校（連携型小・中一貫教育）

障がい者・高齢者等への防災行政情報の提供はより細やかな配慮を

今後も一層の充実に向け検討を重ねる

質 防災行政情報伝達手段の多重化（令和4年3月稼働）が予定されているが、視覚・聴覚に障がいのある方への情報提供については、どのような手段を考えているか。

答 総務企画統括理事

現段階においては、視覚に障がいのある方には、音声告知端末による情報提供が、聴覚に障がいがある方には、ケーブルテレビの文字放送や市のホームページによる情報提供が有効な手段と考えている。

現在、防災情報の多重化計画において、緒方町、大野町での屋外拡声器の整備や、市民皆さまに対して携帯電話やスマートフォンを活用した防災行政情報を提供するシステム整備を進めているので、視覚や聴覚に障がいの

ある方にも有効な手段になるものと考えている。

その他の質問

「飲料水の安定した供給について」